

医療マネジメント人材に求められる
「患者視点の戦略策定」と「伴走型マネジメント」

医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック
事務長(新規事業担当) 村上典由

日本在宅医療連合学会
COI開示

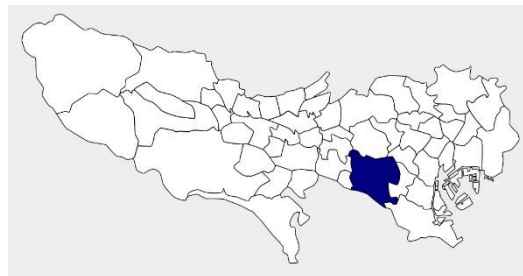
発表者 村上典由

開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

桜新町アーバンクリニックの概要

所在地

外来) 東京都世田谷区新町3-21-1
在宅) 東京都世田谷区上用賀5-12-11



併設事業

桜新町アーバン・デイサービス(通所介護)
桜新町ナースケア・ステーション(訪問看護)
桜新町ナースケア・プランニング(居宅介護支援)
ナースケア・リビング世田谷中町(看護小規模多機能・訪問看護)
世田谷区認知症在宅生活サポート事業(区からの受託事業)

在宅医療

機能強化型在宅診療(連携型・病床あり)
在宅緩和ケア充実診療所
患者数 500名(居宅 350名, 施設 150名)
看取り数 130件/年



訪問看護

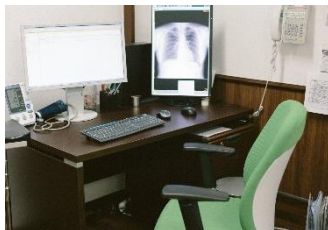
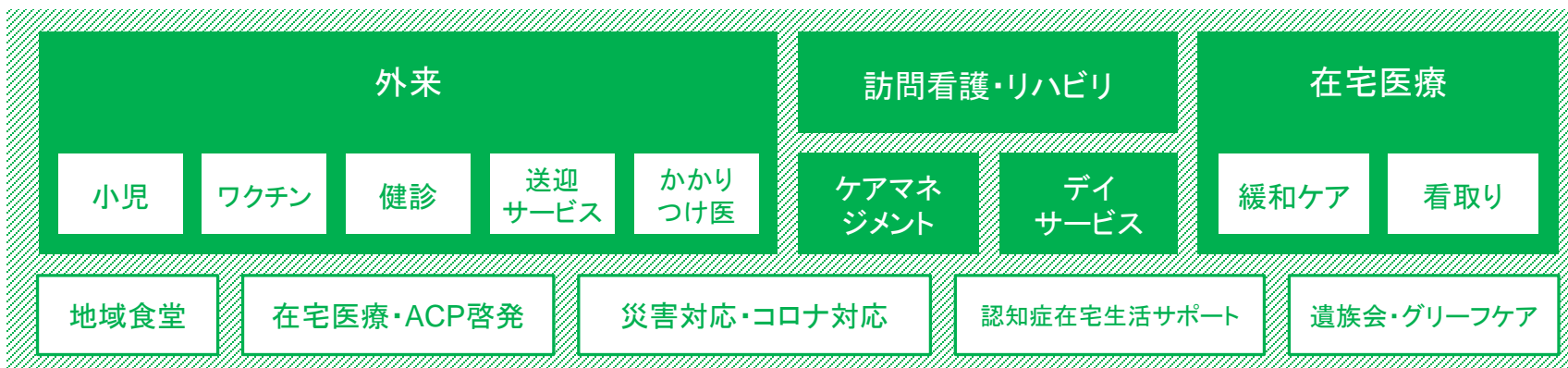
機能強化型訪問看護ステーション1
利用者数 100名 医療保険 29%
特定管理加算 25% ターミナケア 30件/年



職員数

従業員数 101人
医師13人(常勤7人)、看護師35人、療法士4人、
薬剤師、PSW/MSW、介護支援専門員、介護福祉士、
介護スタッフ、医療事務、総務、ドライバー

全てのステージを「ワンストップで支える」 医療・介護のヘルスケアチーム



様々な取り組み① 診療・教育

在宅版肺炎治療クリニカルパス



緩和ケアサポートパス



研修生受け入れ



在宅医療専門医、総合診療専門医プログラム専攻医、初期臨床研修医、看護師、薬剤師、医学生、看護学生、薬学生など年間30名以上

研修以外にも各方面からの見学多数

毎週2h 緩和ケアカンファレンス



毎朝のミニ勉強会 しの勉



様々な取り組み② 診療以外

外出支援



災害対策



針刺し事故 迅速検査システム【HRSS】



遺族会 こかげカフェ



世田谷区認知症希望条例への参画



アーバンちいき食堂・体操



様々な取り組み③ 診療以外

学会発表



地域の祭り 救護班



中学生向け いのちの授業



書籍発行



写真展 / 在宅医療とアート



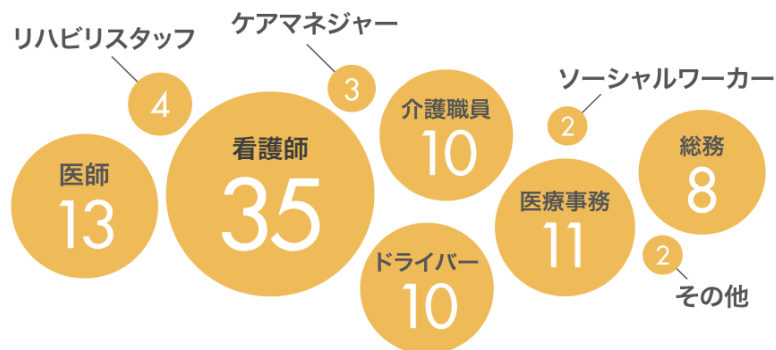
映画監修



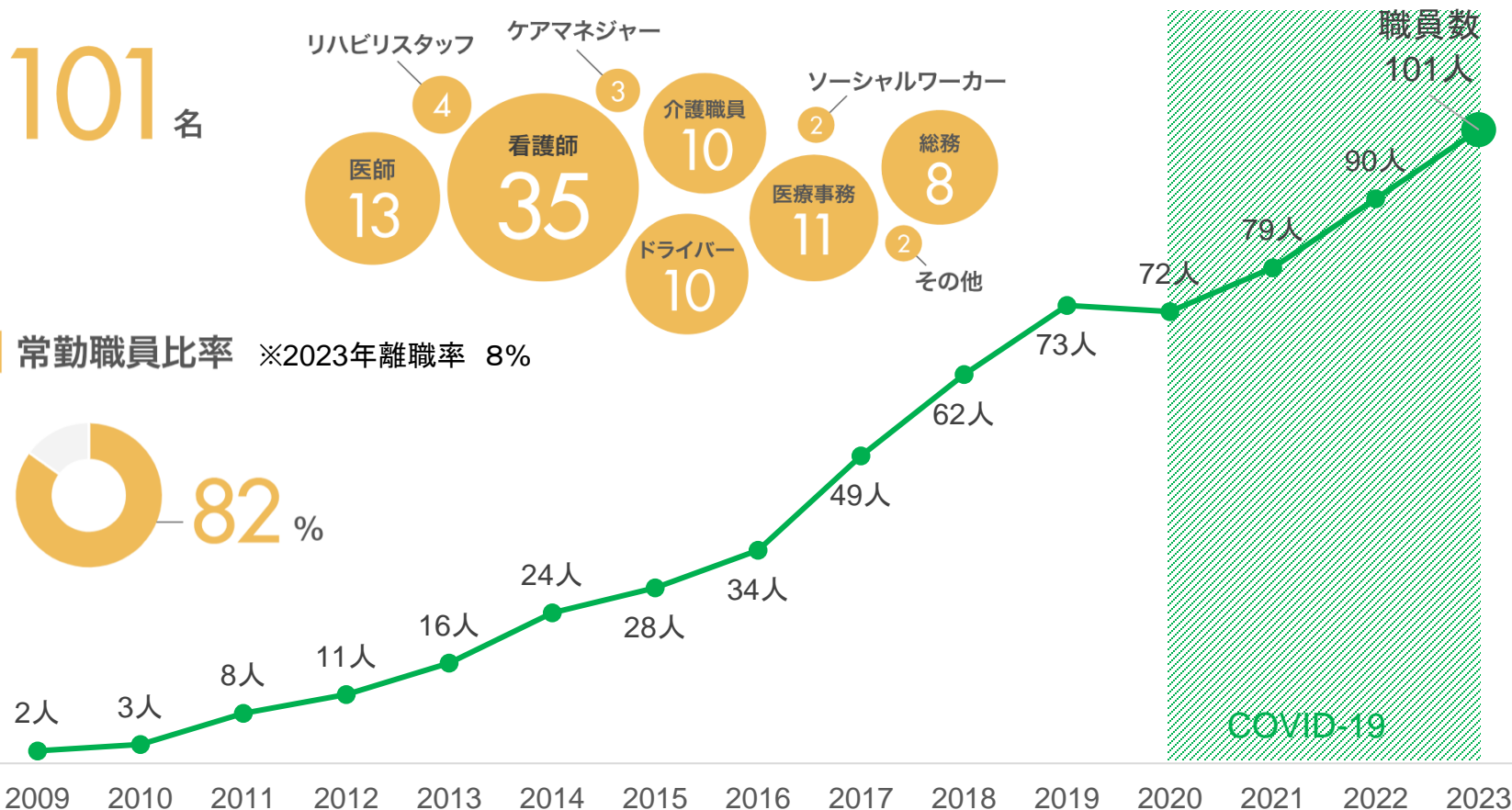
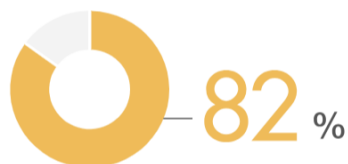
桜新町アーバンクリニックの組織

職員数 (2023年末)

101名



常勤職員比率 ※2023年離職率 8%



在宅医療部

通所介護
強化型
在宅診療
訪問ST

居宅介護支援
看多機
認知症在宅生活サポートC

強化型
訪問STI

事務長になるまでの経歴

経験したこと

得ていた・感じていたこと

23才- 広告代理店のメディア営業

デザイン・プロモーションの重要性

25才 阪神淡路大震災

社会貢献したい気持ち

26才- 家業(不動産・卸売会社)経営再建

オーナーシップ、精神力

30才 家業が倒産、裁判で敗訴

経営者の厳しさ、力の無さ

32才- 兄弟で飲食店経営、管理業務を担当

経営のイロハ、コンセプトの重要性

37才 兄弟経営に課題を感じ退職

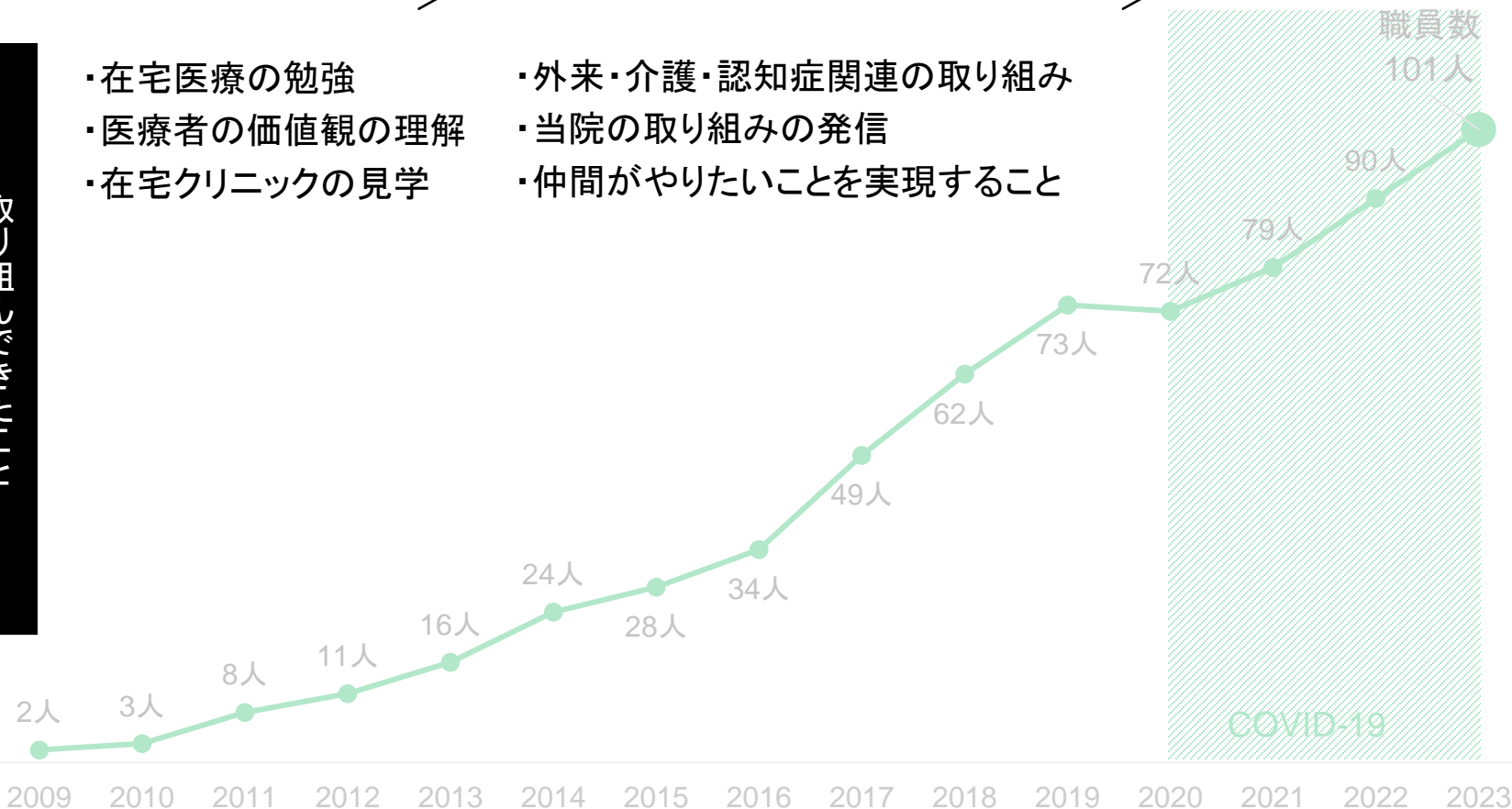
継続する難しさ

37才- 医療業界を選択、桜新町アーバンクリニック在宅医療部2年目に参画

事務長になってから約15年間

取り組んできたこと

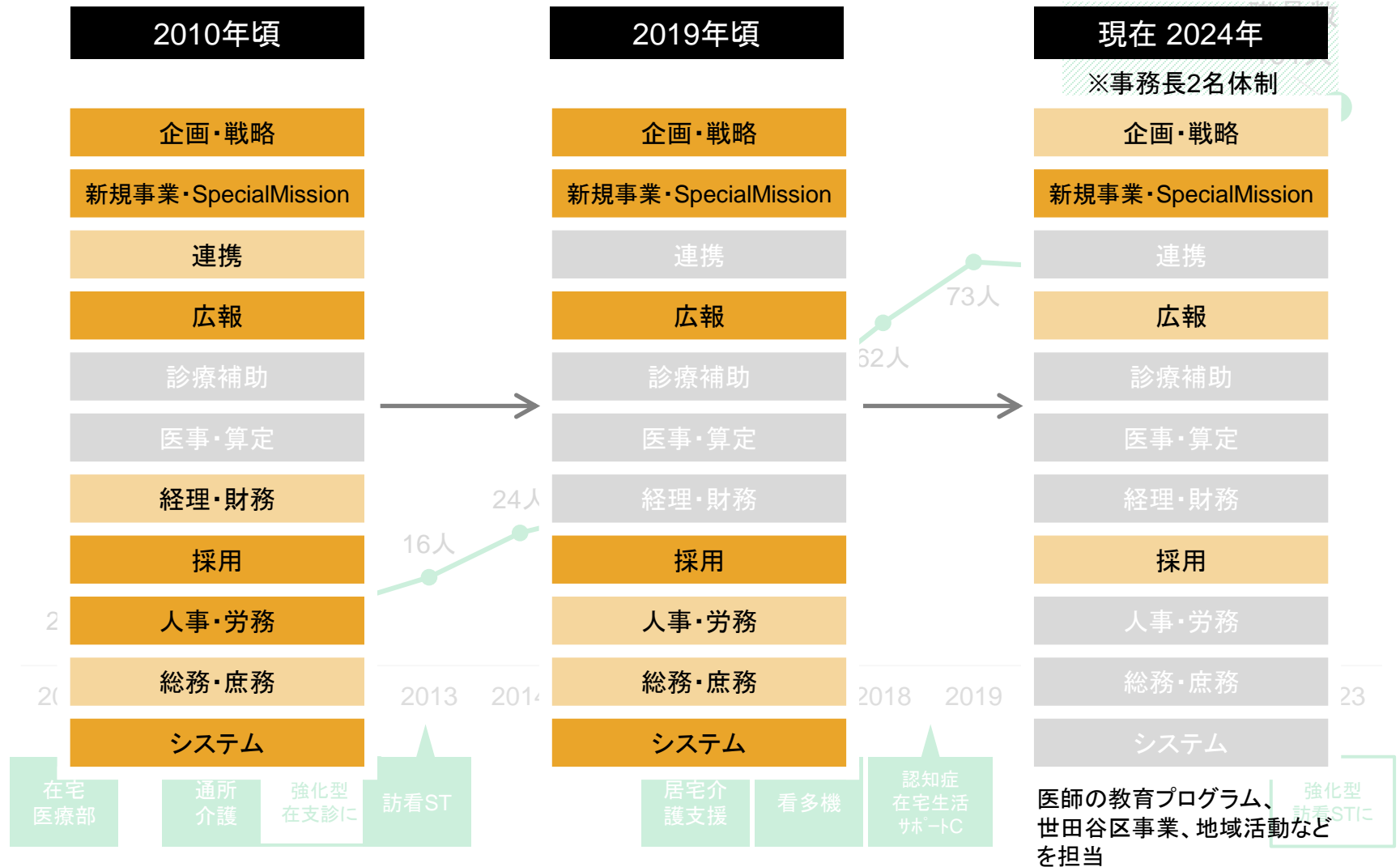
- ・在宅医療の勉強
- ・医療者の価値観の理解
- ・在宅クリニックの見学
- ・外来・介護・認知症関連の取り組み
- ・当院の取り組みの発信
- ・仲間がやりたいことを実現すること



在宅医療部	通所介護	強化型 在宅診療に	訪看ST	居宅介護支援	看多機	認知症 在宅生活 サポートC	強化型 訪看STに
-------	------	--------------	------	--------	-----	----------------------	--------------

事務長の仕事の変遷

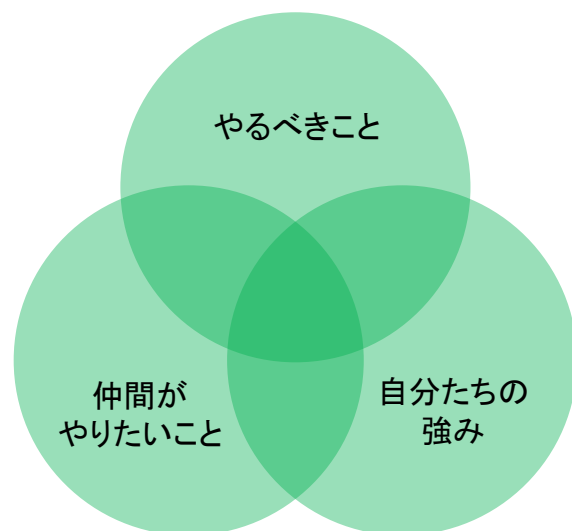
- 責任者・主担当など業務ウエイトが高い
- 部分的に担当、意思決定に関わっているなどの業務
- 関わっていない、ほぼ任せている業務



マネジメントで大切にしている価値観

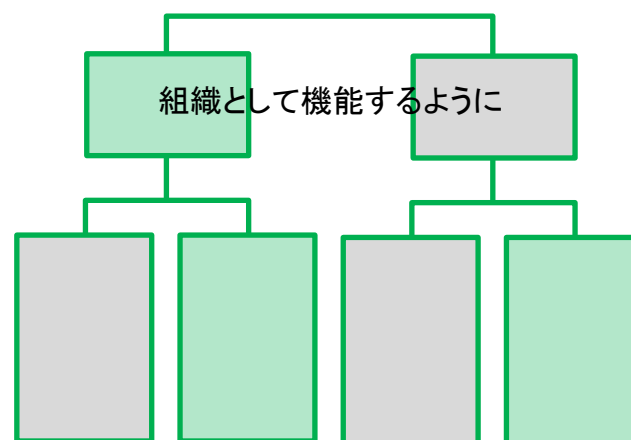
1. 患者視点の戦略立案力

患者や地域のニーズ、在宅医療の発展、地域貢献などの【やるべきこと】、自分たちの事業に関連性があり【自分たちの強み】が活かせること、この事業を【やりたいという仲間】がいるか、を問いながら戦略を立てたい。



2. 伴走型の組織マネジメント

人材こそ最大の資源であり、その人材を組織として機能させることが重要。しかし、診療やケアを行いながらマネジメントすることは難しいし、不向きな人もいる。それを補って組織として機能させていきたい。



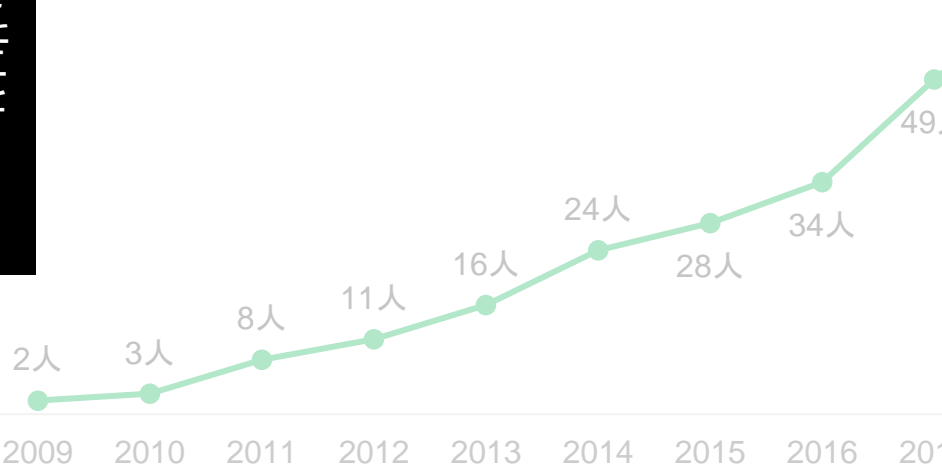
私一人ではなく、複数のマネジメントチームで取り組む

これから実現したいこと

取り組んできたこと

- ・在宅医療の勉強
- ・医療者の価値観の理解
- ・在宅クリニックの見学

- ・外来・介護・認知症関連の取り組み
- ・当院の取り組みの発信
- ・仲間がやりたいことを実現すること



- ・モデルとなるクリニックになってより良い在宅医療を拡げたい
- ・世田谷区を地域包括ケアシステムのモデルとなる地域にしたい
- ・やりたいことを実現でき、長く働ける組織をつくり、次世代にクリニックを継承していきたい

